

トイレ用サポート手すり

ハートリーフレスト



施工指示書

安全上の注意

この度は、ハートリーフレストをお買い上げいただきありがとうございます。
 施工前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
 本施工指示書では安全に関する重要な内容を記載しています。また、施工完了後は安全に動作することを確認してください。
 本施工指示書で使用する表示は、本製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々に加える恐れのある危害や損害を未然に防ぐ目印となるものです。表示と意味は次のようになっています。

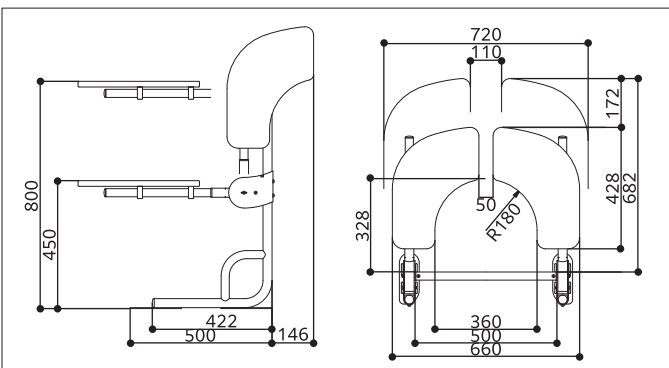


- 本製品は床に施工された状態で使用してください。
- 必ず指示書に基づき施工を行ってください。誤った施工方法をされた場合、本体が外れ傷を負う恐れがあります。
- 取付時に床に突起や凹凸がないことを確認してください。取り付け後のがたが発生するおそれがあります。
- 各部のネジや、本体が床にしっかりと取り付けられていることを確認してください。本体が外れ、障害を負う恐れがあります。
- 強い衝撃を与えないでください。本体が破損して、傷を負う恐れがあります。
- 本体は各プレートに対し4箇所ずつ、計16箇所にトラスビス4×30（市販品）を使用し固定してください。本体が外れ、傷を負う恐れがあります。
- テーブルをアームに固定する際には、アーム長15cm以上の棒レンチを用い、確実に取り付けてください。

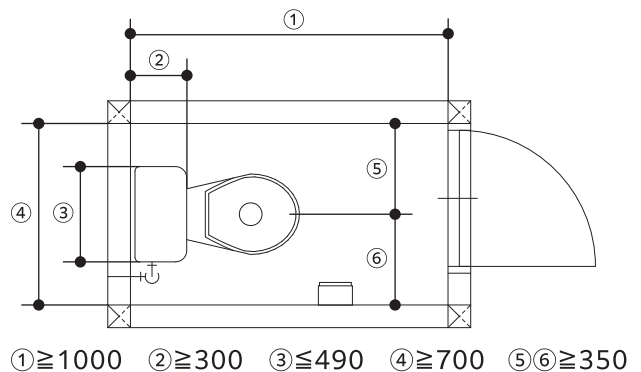
本体寸法と取付可能条件

・本体寸法

TST-100 テーブルタイプ・TST-400 ステンレス支柱タイプ



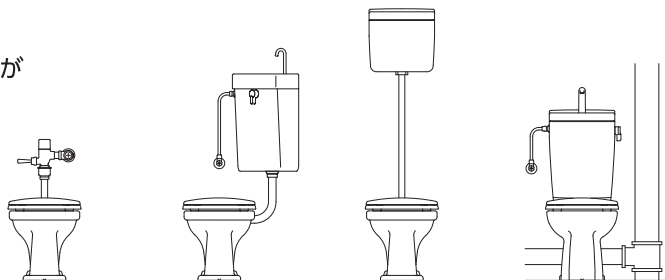
・取付可能寸法



・取付不可な場合

後方にタンクがなくアームの跳ね上げスペースが無い場合もしくは排水管等が干渉する場合
 取付けできないことがあります。

※その他、旧タイプのタンクが大きい洗浄便座も干渉する恐れがあります。
 詳しくは弊社までご相談ください。

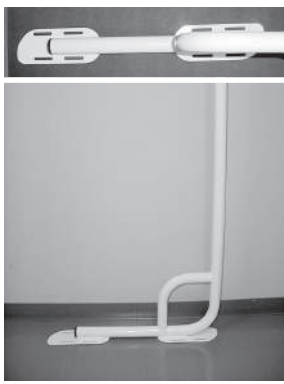





※「施工指示書」の内容は、製品の仕様変更などにより予告なく変更する場合がございます。必ず、ご購入された製品に梱包されている「施工指示書」でご確認いただきますようお願いいたします。

部品の確認

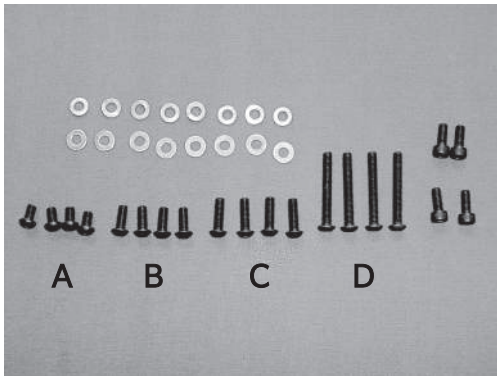
下表の部品の有無と数量を確認してください。

各タイプ共通部品

部品名	支柱(右)	支柱(左)	ねじ止め板	ジョイントパイプ
数量	1	1	2	1
外観				



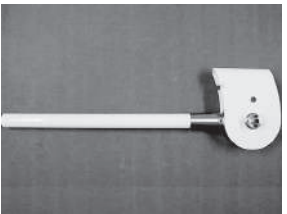

タイプ別部品(ねじ類)




●テーブルタイプ・ステンレス支柱タイプ

部品名	ねじ類	ねじ類内容	数量	備考
外観		ボタンボルトA ボタンボルトB ボタンボルトC ボタンボルトD キャップボルト 平ワッシャー ばね座金	4本 4本 4本 4本 4本 8枚 8枚	ねじ部長さ10 ねじ部長さ15 ねじ部長さ20 ねじ部長さ45 ねじ部長さ15

タイプ別部品 (本体部品)





●テーブルタイプ・ステンレス支柱タイプ



部品名	テーブル(右)	テーブル(左)	回転アーム(右)	回転アーム(左)
数量	1	1	1	1
外観				

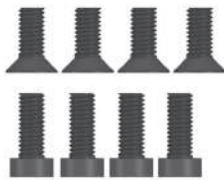
部品名	テーブル受け	丸中栓	テーブルシール
数量	4	2	1
外観			 <p>注意 テーブルの上に乗ったり、座ったりしないで下さい。 ※テーブル・支柱等が破損し、ケガをする恐れがあります。 耐荷重 30 kg</p>

※ステンレス支柱タイプには上記の部品のほかに
 フットレストと背シートが付属していることを確認してください。



フットレスト (オプション)

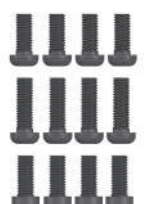
部品名	フットプレート	フットプレートパット	支えパイプ	足置きパイプ
数量	2	2	2	1
外観				

部品名	フットレスト固定用 テーブル受け	ゴムキャップ
数量	2	4
外観		

部品名	ねじ類	ねじ類内容	数量	備考
外観		皿ボルト キャップボルト	4本 4本	ねじ部長さ15 ねじ部長さ15

背シート (オプション)

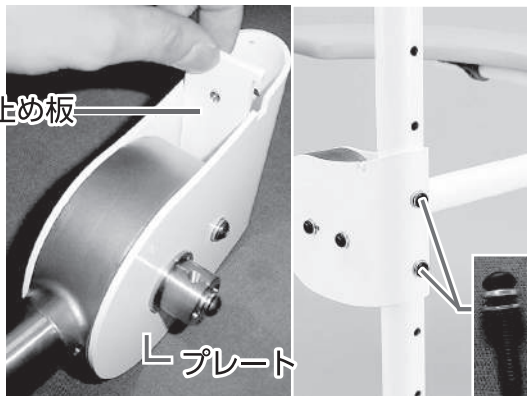
部品名	背シート	テーブル受け
数量	1	2
外観		

部品名	ねじ類	ねじ類内容	数量	備考
外観		ボタンボルトB ボタンボルトC キャップボルト	2本 2本 2本	ねじ部長さ15 ねじ部長さ20 ねじ部長さ15

取付方法

①

ねじ止め板



プレートにねじ止め板を取り付け、アームに支柱を差し込んでください。

アームを適切な高さに調節し、平ワッシャーとばね座金を取り付けたボタンボルトDにて支柱に固定してください。

②

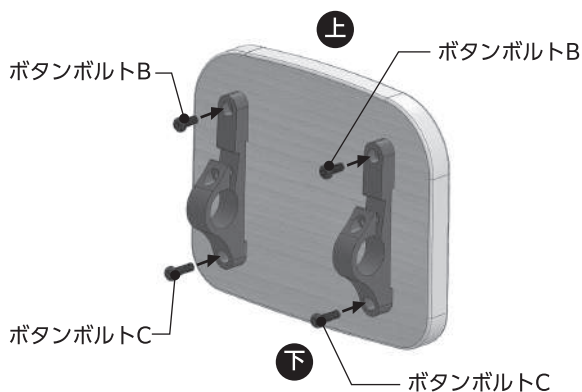


左右の支柱を仮置きしてください。

※左右を間違えないように設置してください。

③

③-1 背シート（オプション）を取り付ける場合



背シートを取り付けない場合は③-3に進んでください。

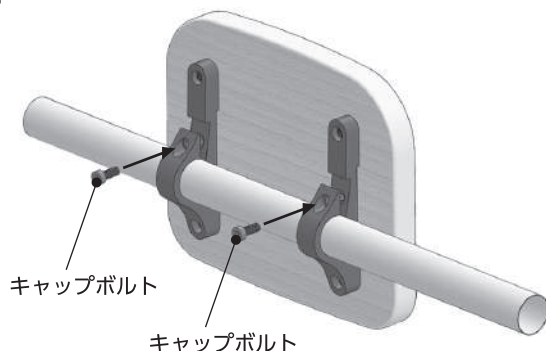
背シート取り付け前にトイレの便ふたを取り外してください。

テーブル受けを背シートに、ボタンボルトB・Cを使用して固定してください。

※背シートには上下があります。

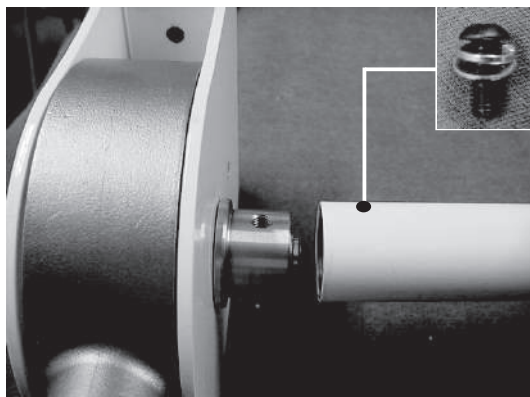
上下の向きに注意してください。

③-2



テーブル受けにジョイントパイプに差し込んだ後、キャップボルトで固定してください。

③-3

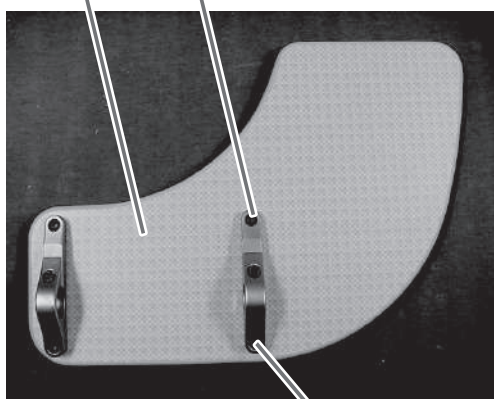


左右のアームにジョイントパイプを差し込み、平ワッシャーとばね座金を取り付けたボタンボルトAで固定してください。

※ジョイントパイプは片側2箇所、計4箇所を固定してください。

④

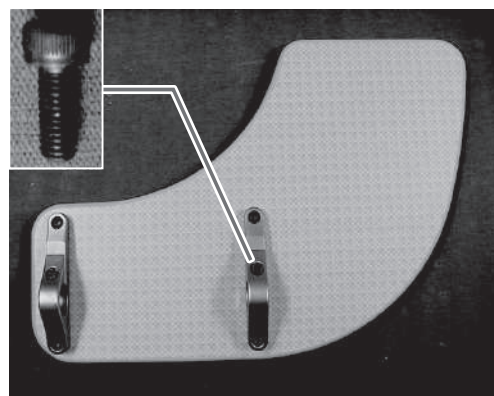
テーブル ボタンボルトB



テーブルにテーブル受けをボタンボルトB、Cを使用し固定してください。

ボタンボルトC

⑤



テーブルまたはフロントグリップのテーブル受けにアームを差し込んだ後、キャップボルトを使用し、固定してください。

※左右を間違えないように取り付けてください。

※テーブルは左右の高さがそろうように取り付けてください。

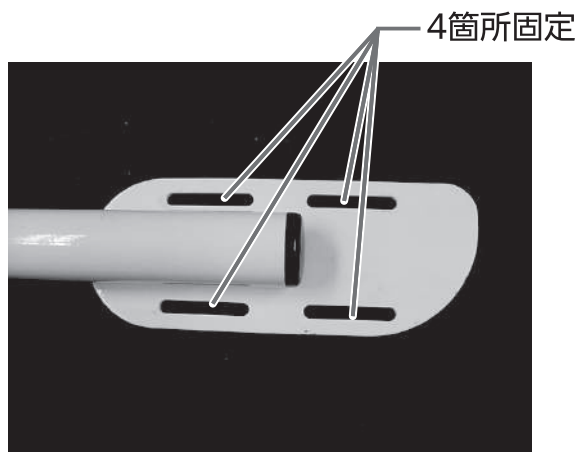
⑥

取り付け位置を調整し、下記の点を確認してください。

- ・便座が自立すること
- ・動作時に壁等に干渉しないこと
- ・紙巻器と本体とが干渉しないこと

※紙巻器と本体とが干渉する場合には、紙巻器を干渉しない位置（下地があり、強度のある壁）に移動してください。

⑦



トラスビス4×30(市販品)を使用し本体を床に固定します。

※トラスビス4×30は1枚のプレートに対し、4箇所を使用してください。

※固定前に正面と側面から設置状況を見て、支柱が垂直に立っていることを確認してください。

⑧

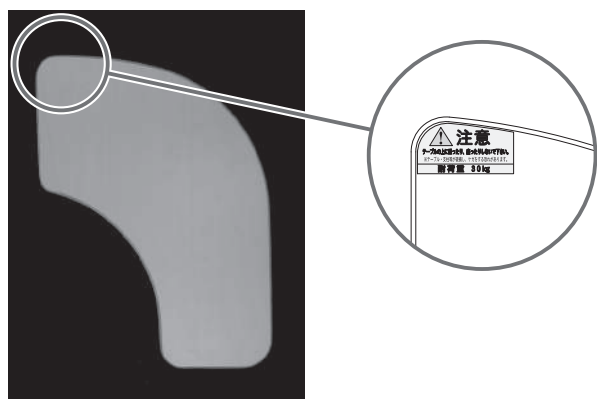
各部を調整し、使用者が最も使用しやすい位置に設定してください。

※P6、7「各部の調整方法」を参照してください。

⑨

回転アームに丸中栓をはめ込んでください。

⑩



テーブル(右)にテーブルシールを貼り付けてください。

⑪

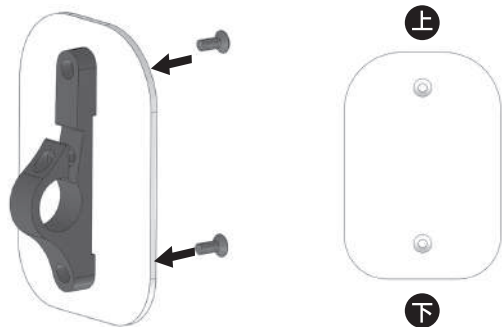
各部にがたつきがないか確認してください。

コンクリート床の場合

- ①ねじ固定位置に直径6mm、40mmの下穴を垂直下向きにあけてください。
- ②コンクリート粉を掃除機等で取り除いてください。
- ③コンクリートプラグ(市販品)を下穴に差し込んでください。
- ④トラスビス4×30を使用し、支柱を床に固定してください。

フットレスト (オプション) の組み立て方

①

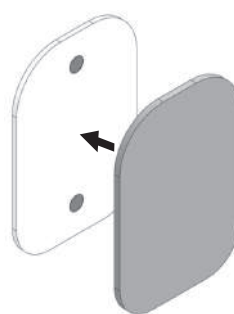


皿ボルトをフットプレートから差し込み、フットレスト固定用テーブル受けを取り付けます。

※フットプレートの皿穴側からネジを差し込んでください。

※フットプレートの上下に注意してください。

②

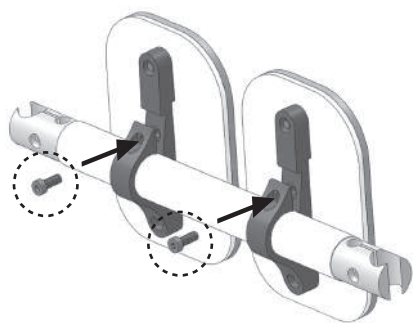


フットプレートにフットプレートパッドを取り付けてください。

※フットプレートからずれないようにフットプレートパッドを取り付けてください。

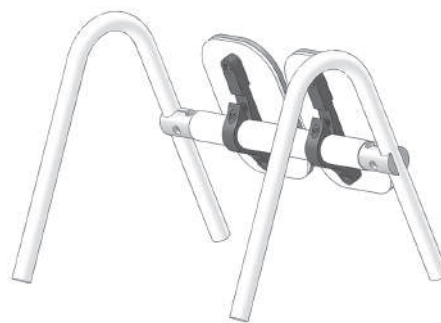
※フットプレート2枚に対して取り付けてください。

③



キャップボルトを使用し、足置きパイプとフットレスト固定用テーブル受けを固定してください。

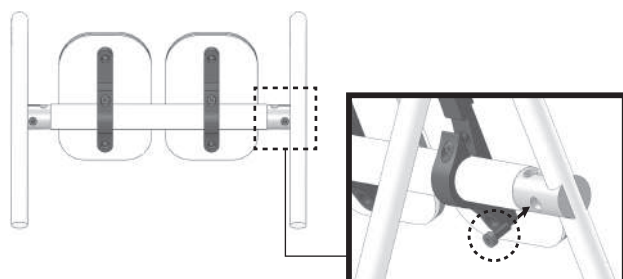
④



足置きパイプの両端に支えパイプを差し込んでください。

※フットプレートと逆側に足置きパイプのボルト取付穴が位置するようにしてください。

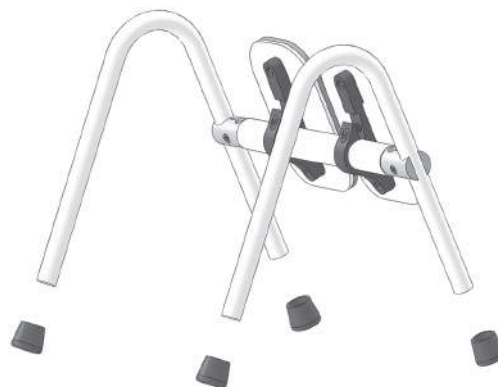
⑤



フットプレートの高さの調整を行い、足置きパイプにキャップボルトを使用して固定してください。

※固定の際は支えパイプが平行になっていることを確認してください。

⑥

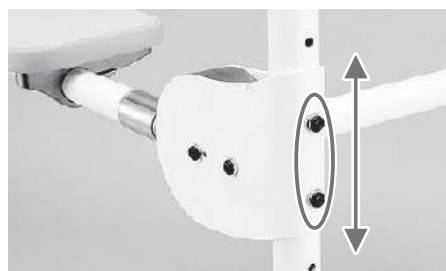


支えパイプの先端にゴムキャップを取り付けてください。

各部調整方法

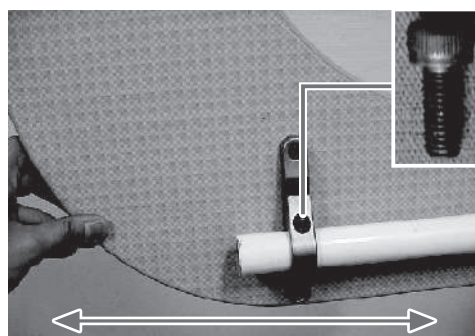
●アーム高さ調節

- ①支柱からボタンボルトDを取り外してください。
 - ②アームを上下にずらし、適切な高さに設定してください。
 - ③ボタンボルトDを使用し、アームを支柱に固定してください。
- ※左右のアームの高さを合わせてください。



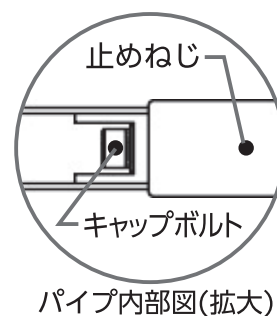
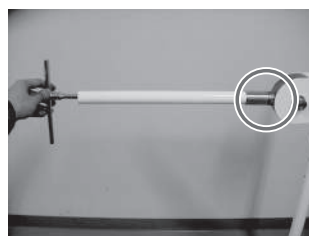
●奥行き調節

- ①テーブル受けのキャップボルトを緩めてください。
- ②テーブルを前後に移動させてください。
- ③テーブル受けのキャップボルトを締め付けてください。



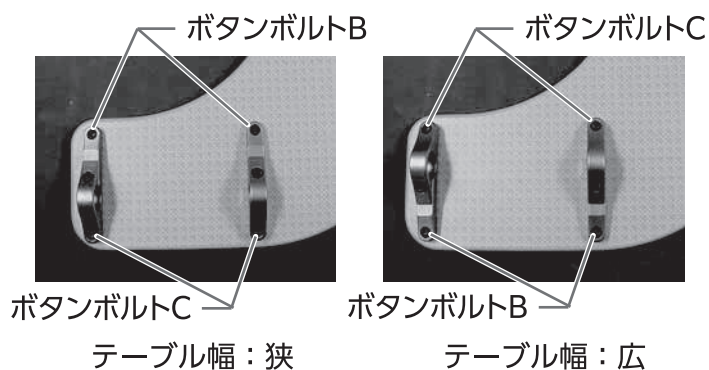
●回転固さ調節

- ①回転ドラム側方の止めねじを緩めてください。
- ②回転アームの丸中栓を取り外してください。
- ③回転アームのパイプ内部のキャップボルトにて回転の固さを調節してください。
※棒レンチ(対辺 6mm、長さ360mm以上)使用
締める … 固い 緩める … やわらかい
- ④止めねじを締め付けてください。



●テーブル幅調節

- ①テーブル受けからボタンボルトB・Cを取り外してください。
- ②テーブル受けの上下を入れ替え、ボタンボルトB・Cにて固定してください。
- ③テーブル受けに回転アームを差し込み、キャップボルトを締め付けてください。



各部確認

組立後・調整後に下記の項目を確認してください。



■確認の結果、異常を発見された場合はそのまま使用せず、販売店までご連絡ください。

- ①取り付け確認 …… 支柱が床にしっかりと固定されているか確認してください
※しっかりと固定されていない場合は、ねじを締め込み確実に固定してください
- ②ねじの緩み確認
※ねじに緩みがある場合は増し締めを行ってください
- ③跳ね上げ機構部確認 …… 跳ね上げ機構部にゴミや異物が挟まっていないか確認してください
※ゴミや異物が挟まっている場合は、乾いた布等を使用し取り除いてください
- ④がた確認 …… 各部にがたがないか確認してください
- ⑤外観確認 …… 各部にひび割れや欠け、変形がないか、パイプ等にさびがないか確認してください
- ⑥動作確認 …… 跳ね上げはフリーに、下ろしには制動がかかっているか確認してください
各機構部がスムーズに動作するか確認してください
- ⑦その他 …… 異音や、その他の異常はないか確認してください

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

● 輸入・販売元

 **パシフィックサプライ株式会社**

本社 〒574-0064 大阪府大東市御領1-12-1

TEL 072 (875) 8008 FAX 072 (875) 8010

<https://www.p-supply.co.jp/>

販売店